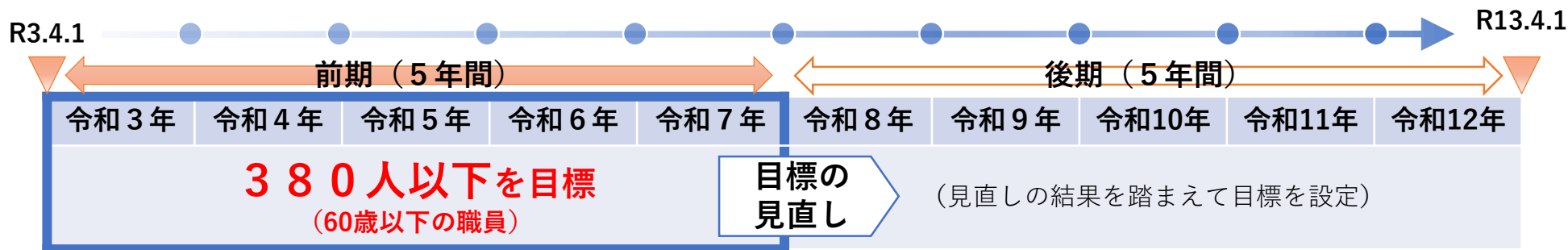


第2次鶴ヶ島市職員定員管理計画の策定について

1. 計画期間・目標



2. 計画策定の考え方

(1) 3つの課題

増大する行政需要
への対応

年齢構成
の是正

事業の実施主体
の整理

(留意事項) 豊富な知識、技術、経験などを持つ再任用・定年延長職員が最大限活躍できる組織体制の整備や人事配置が必要

(2) 課題解決の方向性

- 最少の経費で最大の効果を挙げることを基本に、一定程度の職員数を維持した上で、それを上回る行政需要の増大には再任用・定年延長による職員(61歳以上)、会計年度任用職員、委託、ICTの活用などにより対応する。
- 計画期間中は、①業務改善・構造改革を強力に推進しながら、②継続した職員採用、③事業の実施主体の見直しを併せて進め、今般の新型コロナウイルス感染症対応などの不測の事態にも耐え得る組織体制を維持しつつ、今後の人口減少社会へ対応できる仕組みへの転換を図る。
- 5年後、行政需要の変化や定年延長の状況などを踏まえて目標を見直す。
(計画期間中であっても大きな状況の変化があった場合は、適宜、計画内容の見直しを図る)